

事務事業評価表 平成22年度

政策 明日につながる産業の振興
 施策 就業環境の整備
 基本事業 就業機会の確保

事業名 緊急雇用創出事業 (新型インフルエンザワクチン接種推進事業)

[0942]

部名	総務部	事業開始年度	平成21年度	実施計画事業認定	非対象
課名	市民税課	事業終了年度	平成21年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>非正規労働者、中高年齢者等の失業者</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>・この事業により 市内の雇用を創出する。 税証明の受付 発行を円滑に行うことで、ワクチン接種の円滑化が図られる。</p>
	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>新型インフルエンザワクチン接種を希望する優先接種対象者のうち、世帯全員が非課税の者について、新型インフルエンザワクチン接種用非課税証明書を発行する。</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	雇用者数				2	
対象指標2						
活動指標1	雇用日数				120	
活動指標2						
成果指標1	雇用者数				2	
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	689	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	415	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	1,104	0

費用内訳	
21年度	賃金 689千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由
・
根拠は？

税証明業務に携わるもので妥当

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

雇用規模から貢献度はふつう

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由
・
根拠は？

計画どおりの雇用が創出された

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

新型インフルエンザの流行拡大に伴う一時的な対応であったから

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由
・
根拠は？

同上